

短期雇用導入研修会開催要領

- 目的：管内農業者が、労務管理に必要な知識および短期雇用に必要な手続きや注意点等の理解を深めることを目的とし、研修会を開催する。

参加
無料

- 期 日：令和8年1月27日（火）13：30～15：30
（受付13：00～）
- 場 所：行橋総合庁舎 4階研修室（行橋市中央1丁目2－1）
- 内 容：講演

13：30～14：30

テーマ①「短期雇用における労務管理の注意点」

講師 いのしし社会保険労務士事務所 中村雅和氏

14：30～15：30

テーマ②「1日バイトアプリデイワーク」アプリ登録・操作説明

講師 JA福岡県中央会 農政広報部 石井規揮氏

- 対象者：管内農業者、関係機関等
- 主 催：京築普及指導センター
- その他：スマートフォンもしくはタブレットをご持参ください。
- 問合せ・申込先：下記をFAXするか、お電話で申込みください。



このまま切り取らずにFAXしてください。

参加申込書（※切：1/19（月））

京築普及指導センター 吉田あて

FAX: 0930-23-8290 TEL: 0930-23-4215

お名前 _____ 市町 _____ 電話番号（ _____ ）

※記入いただいた個人情報は、当研修会の開催に限定して使用いたします。

1日農業バイト あなたの地域でも 始めてみませんか？



1日農業バイト デイワークとは？

1日農業バイトデイワークは生産者と求職者を1日単位で結びつけるサービスです。これまで農業界は数週間単位で連続した雇用が当たり前でした。しかし農繁期だけ手伝ってくれる方を見つけることは非常に難しいことです。

生産者がデイワークを利用するとその地域に住む方々が自分の休日を利用して手伝ってくれるようになります。本業を持っている方でさえも副業として農業を手伝ってくれるのです。お住まいの地域でも「副業」を農業界の新たなパワーとして歓迎しませんか？



これからの時代で大切なこと

これからの時代、農業で人を集めるには次の3つの要素が必要です。どれが欠けても大きな効果を出すことはできません。

① 1日単位のマッチング

今まで農業に参加できなかった方々が「副業」として農業に参加します。

② 仲介のない自動マッチング

JAや行政で導入・運用の手間がかかりません。

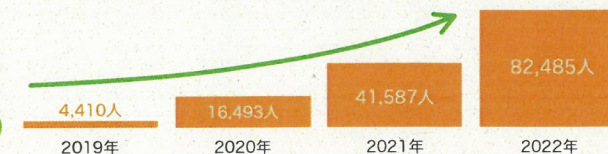
③ 中抜きがない

地方創生のため賃金は全て労働者のものとしなければなりません。



実証された大きな実績

複数のJA・行政と協力して取り組んで得た大きな実績があります。このシステムを日本中ですぐに使えることがJAグループの大きな強みとなります。人口の少ない地域でも効果を実証済みです。



すでに 既に全国で100以上のJA・行政で導入 されています。

仕事を覚えないのでは？

「熟練した経験者を雇用したい」「通年雇用は無理だから一時期だけ来てほしい」生産者としてこう考えるのは当然のことです。しかし、少子高齢化、夫婦共働きが当たり前となった現代社会ではそのような理想的な方々を見つけることはできません。雇用側で考え方を変えなければなりません。

- 初心者で「育てる」ことが必要です。
- 複数の生産者で地域一帯となって1人の求職者を「育てる」システムです。
- 求職者が経験を積んだ履歴はアプリから全て見るができます。
- 相性の合う方を見つけてリピーターになってもらいましょう。
- 将来のために今からこの取り組みを始めることが大切です。

今始めなければ数年後と同じ問題が未解決のままです。



どうして完全無料？

農業はビジネスと一言で片付けられるものではありません。食糧生産の重要さとありがたみを理解し、農業の問題は日本国民全員の問題であると考えられています。農業の人手不足問題をどうすれば解決できるのか？を真剣に検討し取り組んだ結果「1日農業バイト デイワーク」が誕生しました。



KAMAKURA INDUSTRIES

【運営会社】

Kamakura Industries 株式会社（鎌倉インダストリーズ株式会社）

- 「JAコネクト」を開発・運営。
- JAと組合員のコミュニケーションのデジタル化により、組合員の利便性向上とJAの業務効率化と経費削減に貢献。
- 「デイワーク」については上記の考えに基づき無料で運営中。

<https://day.work>

iPhone/iPad



Android

